2014年5月2日

各　　位

会 社 名　ユ　ニ　チ　カ　株　式　会　社
代表者名　代表取締役社長　安江　健治
(コード番号3103　東証第一部)
問合せ先　経 営 管 理 室 長　杉 澤　滋
(ＴＥＬ　06－6281－5695)

通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2013年5月14日に公表しております通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、2014年3月期末において、特別損失の計上を行うこととしましたのでお知らせいたします。

記

1．2014年3月期連結業績予想の修正について（2013年4月1日～2014年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ） （2013年5月14日発表）	165,000	7,500	4,000	2,000	円　銭 3.47
今回修正予想（Ｂ）	162,000	6,800	4,700	600	1.04
増減額（Ｂ－Ａ）	△3,000	△700	700	△1,400	－
増減率（％）	△1.8	△9.3	17.5	△70.0	－
（ご参考）前期実績 （2013年3月期）	160,190	5,519	3,853	△10,875	△18.87

修正の理由

通期業績につきましては、円安ドル高への為替変動に伴う原燃料価格の上昇などにより、前回発表予想に比べて、営業利益は減少する見込みです。経常利益は為替差益の計上などにより増加する見込みです。また、当期純利益につきましては、特別損失の計上を行う予定のため、前回発表予想を下回る見込みです。

2. 特別損失の計上について

① 減損損失　約 13 億円

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社及び当社グループの保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、産業繊維事業に関わる固定資産について、連結決算で減損損失を計上する見込みです。

② 子会社で発生した製品不具合への対応に伴う損失　約 13 億円

2014 年 3 月 31 日に公表しました当社子会社であるユニチカ設備技術株式会社が製造・販売しておりました耐火スクリーンの不具合への対応に要する費用を連結決算で計上する見込みです。

＜業績等の予想及び計画に関する注意事項＞

本資料における業績等の予想及び計画の将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等の結果は、今後の様々な要因により、業績等の予想及び計画と異なる可能性があります。

以　上